

番号	申込形態	担当する地区名	被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者								推薦をする者(団体)						農業委員への推薦・応募の有無	
			氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		応募理由	名称	代表者又は管理者名	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件		推薦の理由
							年月	職名・役職等	耕作面積(m ²)	主な作物								
1	団体推薦	赤羽根	大場健次	男	59	農業	昭和61年4月～現在	就農	2,640	花き	今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。	赤羽根校区コミュニティ協議会	会長 太田俊成	校区内の住民及び活動者の相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像「潮騒と若者でにぎわう赤羽根校区」の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図る。	2,200	校区内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体	校区(地域)の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。	無
2	団体推薦	堀切	鈴木 武	男	62	農業	平成元年4月～現在 平成25年4月～平成26年3月	就農 小塩津自治会長	5,000	花き	地域から推薦を受け、田原市農業の発展、耕作放棄地の解消に貢献したい。	堀切地区コミュニティ協議会	会長 高瀬善孝	堀地地区(堀切・小塩津地域:以下堀切地区と呼ぶ)内に居住する人々が手と手をつなぎ、住民相互の信頼と連帯意識を高め、地区の将来像「自治意識・連帯感の向上で安全・快適 住みよい堀切地区」の実現を目指すため、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。	1,552	校区内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体等で構成する。	地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家から人望も厚い。	無
3	団体推薦	高松	松井敏和	男	58	農業	昭和62年4月～現在 令和2年4月～	就農 農業経営士	11,000	水稲 花き	地域から推薦を受け、地域の農業の発展に貢献したい。	高松コミュニティ協議会	会長 大羽耕一	住民と活動者が相互信頼と連帯意識を高め、人と人、人と自然、絆を育むまちづくりを目指したコミュニティ活動の推進を目的とする。	1,351	高松校区内の高松区及び各種団体等	地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。	無
4	団体推薦	伊良湖	小久保正則	男	65	農業	昭和61年4月～現在 平成26年6月～平成29年6月	就農 JA愛知みなみ 第6期役員 代表監事	3,069	施設野菜	今までの農業経験の知識を活かし、地域の農業に貢献したい。	伊良湖地区コミュニティ協議会	会長 藤原裕泰	伊良湖地区コミュニティ協議会の規約どおり	674	旧伊良湖小学校区の自治会及び各種団体で構成	地域の信頼も厚く適任である。地域の農業者や農家情報にも精通しており、農業委員会業務に大きく貢献できる。	無
5	団体推薦	童浦	菰田尚史	男	69	地方公務員	昭和50年4月～現在 平成5年4月～平成9年3月 平成26年4月～平成28年3月	田原市役所 農業委員会事務局職員 農業委員会事務局長	—	—	農業委員と連携し担い手へ農地集積・集約化に向け意欲的に取り組み、農地利用の最適化の推進を図っていきたい。	童浦校区コミュニティ協議会	会長 岡本長佳	童浦校区に居住する住民の連帯意識を育て、校区の将来像「青い海と豊かな緑の中で、みんなの心が通い合う住み良い校区童浦」の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図る。	6,834	童浦校区内12地区自治会、各種団体、行政委員、行政機関による	地域の農業者から人望があり、業務に貢献できる。	無
6	団体推薦	童浦	山田秀幸	男	56	農業	令和2年6月～令和8年6月 平成3年4月～現在	JA愛知みなみ理事 就農	70,000	水稲 露地野菜 畜産	農業委員と連携し、地元の担い手の農地集積・集約化に取り組みたいと思います。	童浦校区コミュニティ協議会	会長 岡本長佳	童浦校区に居住する住民の連帯意識を育て、校区の将来像「青い海と豊かな緑の中で、みんなの心が通い合う住み良い校区童浦」の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図る。	6,834	童浦校区内12地区自治会、各種団体、行政委員、行政機関による	地域の農業者から人望があり、業務に貢献できる。	無
7	団体推薦	六連	河合耕造	男	64	農業	昭和54年4月～現在 令和2年4月～令和3年3月	就農 百々区自治会長	60,600	露地野菜 施設野菜	今までの農業の経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。	六連コミュニティ協議会	会長 大河幹和	六連校区内の住民と活動者が相互信頼と連帯意識を高め、次世代に引き継ぐ人と豊かな自然がおりなす故郷「むつれ」の実現を目指す。	1,452	六連校区内の自治会及び各種団体で構成する	六連校区に住み長年に渡り農業を営んでおり後継者もおられ校区内の地理にも詳しく住民からの信頼も厚い人柄です。	無

番号	申込形態	担当する地区名	被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者									推薦をする者(団体)					農業委員への推薦・応募の有無	
			氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		応募理由	名称	代表者又は管理者名	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件		推薦の理由
							年月	職名・役職等	耕作面積(m ²)	主な作物								
8	団体推薦	神戸	山本和宏	男	65	農業	昭和55年4月～現在 平成17年4月～平成18年3月	就農 自治会長	55,000	水稲 露地野菜	地域からの推薦を受け、田原市農業の発展・耕作放棄地の解消に今までの農業経験を活かし貢献したい。	神戸コミュニティ協議会	会長 仲谷政弘	協議会は校区内の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像の実現を目ざし、コミュニティ活動の促進を図ることを目的とする。	5,957	協議会は校区内の自治会及び校区内に拠点を置く、各種団体等で構成する	長期に渡り農業に従事し、校区内の様々な農業問題に対応できる能力を兼ね備えている。 地域農業や農家情報に精通しており、また、地域の声を聞く姿勢もできており推進委員として期待できる人物である。 校区の農業発展を願う想いは誰よりも強いので推進委員として推薦します。	無
9	団体推薦	神戸	藤井勝夫	男	67	農業	昭和53年4月～現在 平成24年4月～平成25年3月	就農 自治会長	10,580	水稲 果樹 花き	今までの農業経営と知識を活かし、地域の農業に貢献したい。	神戸コミュニティ協議会	会長 仲谷政弘	協議会は校区内の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像の実現を目ざし、コミュニティ活動の促進を図ることを目的とする。	5,957	協議会は校区内の自治会及び校区内に拠点を置く、各種団体等で構成する	長期に渡り農業に従事し、校区内の様々な農業問題に対応できる能力を兼ね備えている。 地域農業や農家情報に精通しており、また、地域の声を聞く姿勢もできており推進委員として期待できる人物である。 校区の農業発展を願う想いは誰よりも強いので推進委員として推薦します。	無
10	団体推薦	若戸	小林孝洋	男	66	農業	昭和53年4月～現在 平成27年4月～平成29年3月	就農 若見区会計	16,054	水稲 花き	地域からの推薦を受け、今までの農業経験を活かし、田原市農業の発展に貢献したい。 農業委員と連携し、農地利用の最適化の推進を図っていきたい。	若戸校区コミュニティ協議会	会長 杉原正光	住民と活動者が相互信頼と連帯意識を高め、「つなごう未来へ緑と海のまち若戸」の実現	1,552	協議会規約により、総会にて承認を受けた者	地域の農業者や農家情報に精通しており、農地利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献できる。 地区の役員等も経験しており、農業委員とともに地域の農業発展に貢献できる。	無
11	団体推薦	大草	田中健博	男	57	農業	昭和62年4月～現在	就農	50,400	露地野菜 施設野菜	今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。	大草コミュニティ協議会	会長 富田正近	大草校区の住民及び活動者が連携し、相互の信頼と連帯意識の高揚を図り、郷土愛精神を育むとともに、参加と協働意識を高め、大草校区の将来像”豊かな自然と人の和で「安心安全」大草校区”の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。	1,174	大草区内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体で構成する	地域の農業者や農家の情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。	無
12	団体推薦	福江	荒木光彦	男	67	農業	昭和51年4月～現在 平成8年6月～平成10年5月	就農 伊良湖トマト部会会長	21,400	水稲 施設野菜	地域の農業の発展に貢献したい。	福江校区コミュニティ協議会	会長 宮川裕之	福江校区内に居住する人々が手をつなぎ住民相互の信頼と連帯意識を高め「人が元氣、まちが元氣、パワフル福江校区」を目指すためコミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。	3,546	福江校区在住	地域の農業者や農家の状況に精通し、地域の農家からの信頼も厚い。担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止、解消など農地利用に関する最適化等農業委員会業務に大きく貢献できる。農業行政に精通し、地区の様々な役員等も経験しており、農業委員とともに地域の農業発展に貢献できる。	無
13	団体推薦	田原東部	河邊高章	男	56	農業	平成元年4月～現在 平成15年4月～平成16年3月 令和2年7月～現在	就農 消防副分団長 田原市農業委員	4,500	施設野菜	地域からの推薦を受け、田原市農業の推進に協力したいと思う。今までの農業経験と知識を活かし、地域の発展に貢献したいと考える。	田原東部コミュニティ協議会	会長 富田昌義	田原東部校区内の住民及び活動者が連携し、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の「誰もが暮らしやすい地域」という目標に向かい参加意識を高め協働する。	3907	公職委員及び各種団体の代表者のうち校区自治会が選任する者	河邊高章氏は自ら農業を営み、地域の農業者や農家情報に精通しており、農業委員会委員とともに地域の農業発展に貢献できる。	無
14	団体推薦	清田	杉浦邦夫	男	64	農業	昭和56年4月～現在 平成13年4月～平成14年3月 令和7年4月～令和8年3月	就農 折立生産組合長 折立自治会長	4,000	花き	今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業発展に貢献したい。	清田校区コミュニティ協議会	会長 鈴木淳一	地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。	2,014	清田校区在住	地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。	無

番号	申込形態	担当する地区名	被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者								推薦をする者(団体)						農業委員への推薦・応募の有無	
			氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		応募理由	名称	代表者又は管理者名	活動の主たる目的	構成員の数(人)	構成員の資格・要件		推薦の理由
							年月	職名・役職等	耕作面積(m ²)	主な作物								
15	団体推薦	野田	瓜生陽一	男	60	農業	昭和60年4月～現在 平成26年4月～平成28年3月 平成29年4月～平成30年3月 令和7年4月～現在	就農 田原市消防団 団長 野田南 自治会長 田原農業懇話会 副代表	母豚 220頭	畜産	地域から推薦を受け、今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。	野田校区コミュニティ協議会	会長 小谷智彦	校区民が自ら考え、行動して、問題の解決を図り、笑顔でともに支えあい助けあう、温かなまちをつくる。	2,667	野田校区内に居住している者	地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。	無
16	団体推薦	野田	本多菊弘	男	68	アルバイト	昭和51年4月～令和6年3月 平成30年4月～平成31年3月 令和6年5月～現在	豊川総合用水土地改良区 今方自治会長 アルバイト	686	果樹	地域から推薦を受け、田原市農業の発展、耕作放棄地の解消に貢献したい。	野田校区コミュニティ協議会	会長 小谷智彦	校区民が自ら考え、行動して、問題の解決を図り、笑顔でともに支えあい助けあう、温かなまちをつくる。	2,667	野田校区内に居住している者	土地改良区勤務経験があり、農業行政にも精通し、また、地区の様々な役員等も経験しており、農業委員とともに地域の農業発展に貢献できる。	無
17	団体推薦	亀山	山本洋文	男	57	農業	平成2年7月～現在 平成16年4月～平成17年9月 平成17年10月～平成26年3月 平成26年4月～平成27年3月	就農 渥美町体育指導委員 田原市スポーツ推進委員 福江中学校PTA会長	50,000	水稲 露地野菜	今までの農業の経験を活かし、田原市農業の発展と耕作放棄地の解消に貢献したいと思います。	亀山コミュニティ協議会	会長 恒川満男	地区コミュニティ全般	991	亀山小学校区内に居住する者	候補者は、10年以上にわたりスポーツ推進委員を務めるなど、長年校区の発展に大きく貢献されてきました。その活動を通じて培われた地域住民からの信頼は非常に厚く、何事にも実直でまじめに取り組む姿勢は誰もが認めるところです。持ち前のフットワークの軽さと誠実な人柄で、農地利用の最適化という課題にも現場の声を大切にしながら真摯に向き合ってくれるはずです。地域農業の未来を託すにふさわしい適任者として推薦いたします。	無
18	団体推薦	和地	青山裕行	男	62	農業	昭和59年4月～現在 平成20年4月～平成21年3月 平成25年4月～平成26年3月 平成27年4月～平成28年3月	就農 土田自治会代理者 土田豊川用水管理班長 土田自治会長	3,400	施設野菜	地域からの推薦を受け、農業の発展に貢献したい。	和地区コミュニティ協議会	会長 小久保英夫	住民と活動者が相互理解と連帯意識を高め、世代を超えた人の和と地の利を活かす里づくりを目指した活動を推進する。	1,041	地区住民であること	地域の農業情報や農業行政に精通しており、地域農家からの信頼や人望も厚く、農業委員と共に地域の農業発展に貢献でき、農地利用最適化推進委員として適任である。	無
19	団体推薦	田原南部	西山孝文	男	64	農業	昭和58年4月～現在	就農	3,960	花き	今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。	田原南部コミュニティ協議会	会長 中泉正憲	校区内の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像「自然と調和し、発展する南部校区」の実現を目ざし、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。	1,705	校区内に住所を有する個人及び法人・団体	農業行政に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。	無
20	団体推薦	田原中部 衣笠	鈴木保行	男	53	農業	平成21年4月～現在 平成28年1月～現在	ラタンスズキ 就農	6,000	果樹	田原市の農業の発展に貢献したい。	田原中部校区コミュニティ協議会	会長 前川仁志	田原中部校区コミュニティ協議会は、住民と活動者が手と手をつなぎ、相互信頼と連帯意識を高め、歴史・文化・伝統を発信する校区の実現を目指したコミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。	6,532	田原中部内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体等で構成する	地域の農業者や農業行政に精通し、農業委員とともに地域の農業発展に貢献できる。	無
21	団体推薦	中山	森下光徳	男	63	農業	昭和56年4月～令和3年3月 令和3年4月～令和4年3月 令和4年12月～令和7年11月 令和7年4月～現在	JA愛知みなみ農協 小中山開拓農業協同組合 組合長 民生委員 小中山工区 代理	13,500	水稲 露地野菜	農業委員と連携し、担い手への農地集積・集約化に向け意欲的に取り組み、農地利用の最適化の推進を図っていききたい。	中山校区コミュニティ協議会	会長 鈴木欽也	中山校区に居住する人々が手と手をつなぎ、住民相互の信頼と連帯意識を高め、「心の和と輪がはぐくむぬくもり安心わが校区」をめざすため、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。	3,785	中山校区内に居住する者	長年に渡る農業協同組合勤務や開拓組合長等を歴任し、地域の農業者や農業事情に精通している。地域の農家からの人望も厚く、農地利用最適化推進委員として適任者である。	無

番号	申込形態	担当する地区名	被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者								推薦をする者(団体)					農業委員への推薦・応募の有無		
			氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		応募理由	名称	代表者又は管理者名	活動の主たる目的	構成員の数(人)		構成員の資格・要件	推薦の理由
							年月	職名・役職等	耕作面積(m ²)	主な作物								
22	団体推薦	中山	荒木浩晃	男	51	農業	平成7年4月～現在	就農	13,500	露地野菜 施設野菜	農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献し、耕作放棄地の解消等を関係機関等と協力し、農地利用の最適化の推進を図っていききたい。	中山校区コミュニティ協議会	会長 鈴木欽也	中山校区に居住する人々が手と手をつなぎ、住民相互の信頼と連帯意識を高め、「心の和と輪がはぐくむぬくもり安心わが校区」をめざすため、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。	3,785	中山校区内に居住する者	地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。農業委員とともに地域の農業の発展に貢献できる人材である。	無
23	団体推薦	泉	石川易	男	65	農業	昭和56年4月～現在 令和元年3月～令和2年3月 令和2年6月～令和5年6月	就農 江比間町自治会長 JA愛知みなみ理事(第8期)	6,000	花き	農業委員と連携し、担い手への農地集積・集約化に向け意欲的に取り組み、農地利用の最適化の推進を図っていききたい。	泉校区コミュニティ協議会	会長 花井 隆	泉校区の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、「安心安全で、より住みやすいまちづくり」を目指すため、コミュニティ活動の推進を図る。	3,133	泉校区内の自治会、各種団体及び公職者	これまでの職歴、農業経験等から地域の信頼を得ている。また、地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。	無
24	団体推薦	泉	西川朗由	男	55	農業	平成16年4月～現在	就農	4,800	花き	田原市農業の発展、耕作放棄地の解消に貢献したい。	泉校区コミュニティ協議会	会長 花井 隆	泉校区の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、「安心安全で、より住みやすいまちづくり」を目指すため、コミュニティ活動の推進を図る。	3,133	泉校区内の自治会、各種団体及び公職者	これまでの職歴、農業経験等から地域の信頼を得ている。また、地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。	無